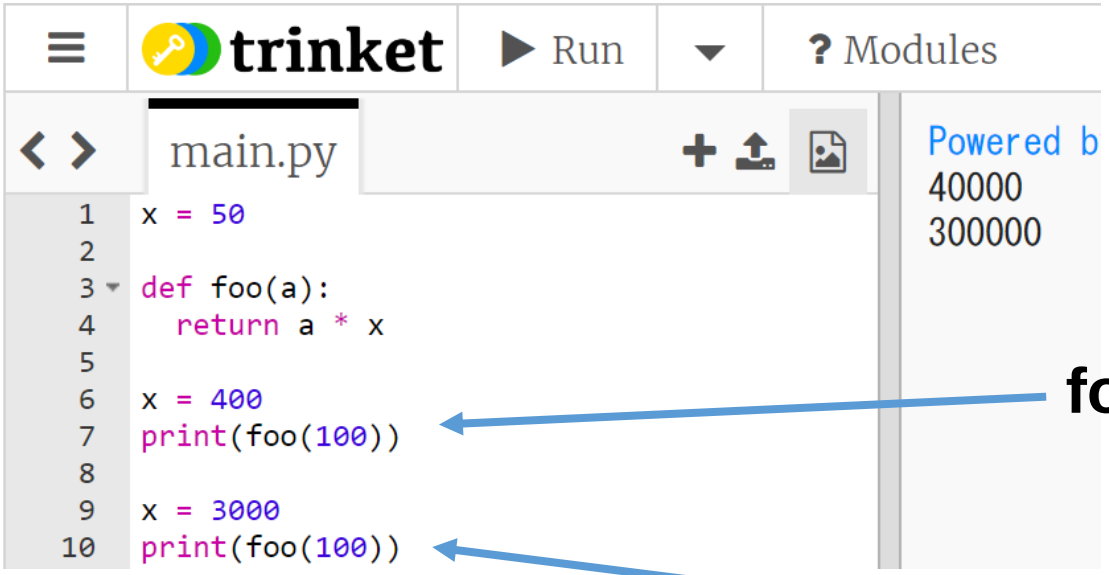
pf-9. 関数呼び出し

（Python 入門）

URL: https://www.kkaneko.jp/pro/pf/index.html

金子邦彦

関数の中の式の評価のタイミング



foo(100) の値は **40000**
a 100 **x** 400

foo(100) の値は **300000**
a 100 **x** 3000

関数の中の**式**「a * x」の評価では,
最新の a の**値**, **最新**の x の**値**が用いられる

trinket

- **Trinket** は**オンライン**の **Python、HTML** 等の**学習サイト**
- 有料の機能と無料の機能がある
- **自分が作成した Python プログラムを公開し、他の人に実行してもらうことが可能**（そのとき、書き替えて実行も可能）

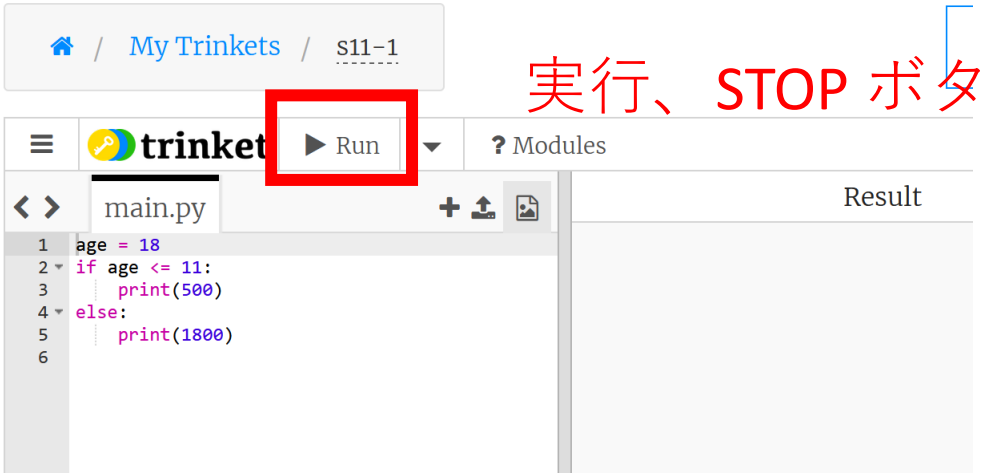
- **Python の標準機能**を登載、その他、次のモジュールやパッケージがインストール済み

math, matplotlib.pyplot, numpy, operator, processing, pygal, random, re, string, time, turtle, urllib.request

trinket でのプログラム実行

- **trinket は Python, HTML などのプログラムを書き実行できる**サイト
- https://trinket.io/python/0fd59392c8

のように、違うプログラムには違う URL が割り当てられる



- 実行が開始しないときは、「**実行ボタン**」で**実行**
- ソースコードを**書き替えて再度実行**することも可能

演習

資料：6

【トピックス】

- **関数呼び出し**

① trinket の次のページを開く

https://trinket.io/python/d60de93fb8

② 実行結果が，次のように表示されることを確認

main.py

```
1  x = 50
2
3  def foo(a):
4    return a * x
5
6  x = 400
7  print(foo(100))
8
9  x = 3000
10 print(foo(100))
```

Result

Powered by trinket

```
40000
300000
```

ステップ実行

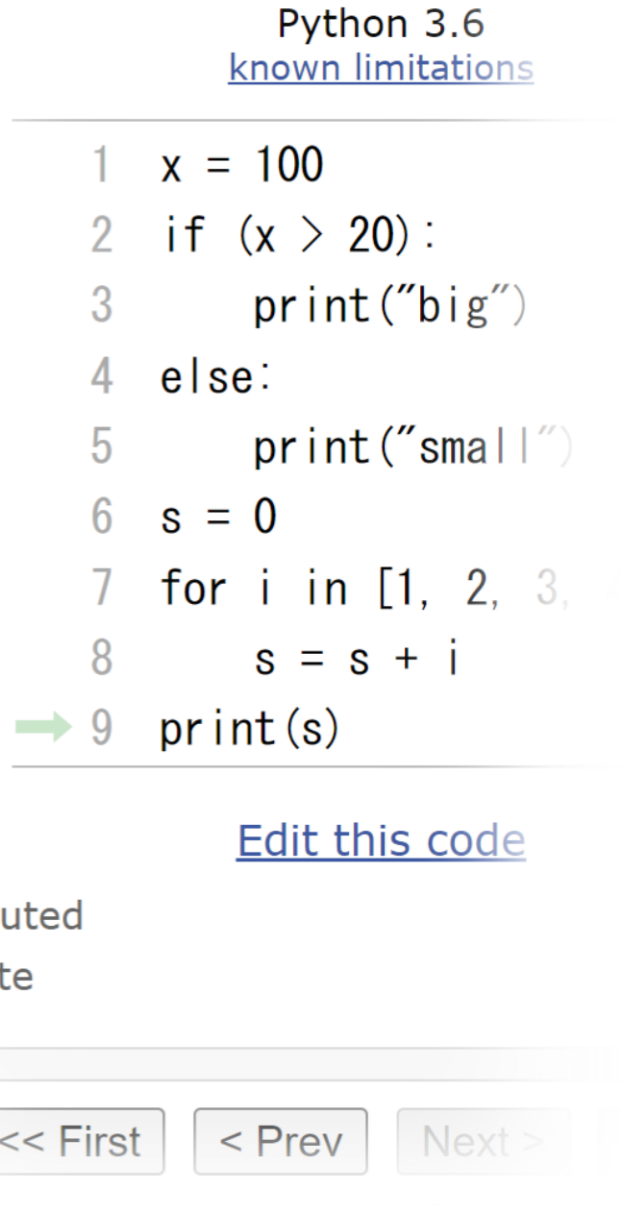
ステップ実行により、プログラム実行の流れをビジュアルに観察

Python Tutor

- **Python Tutor** という**ウェブサイト**を利用しよう
  http://www.pythontutor.com/

- **Web ブラウザ**を使ってアクセスできる

- **PythonTutor** では，**Pythonだけでなく**，Java，C,，C++，JavaScript，Ruby など，多くのプログラミング言語を学ぶことができる.



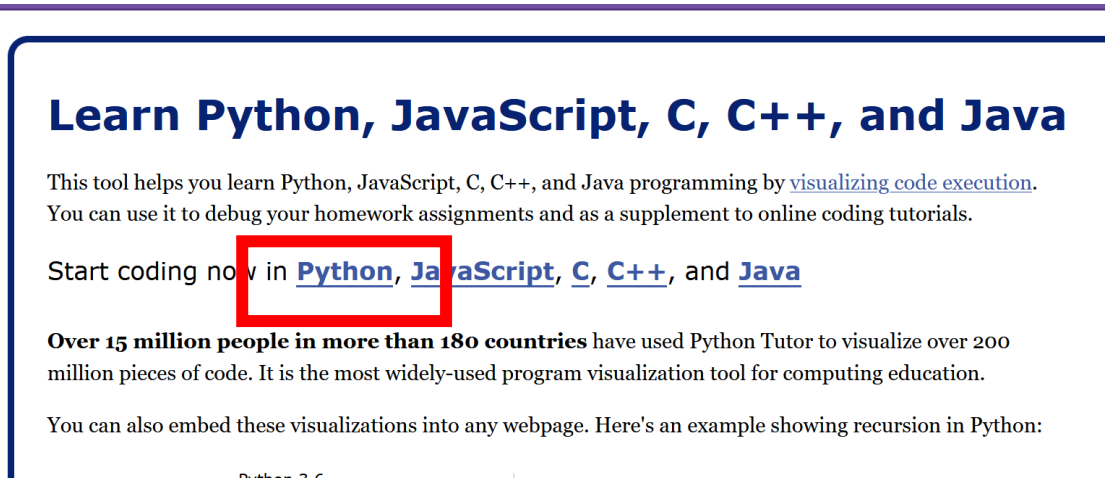
Python Tutor の使用方法

① まず，**ウェブブラウザ**を開く

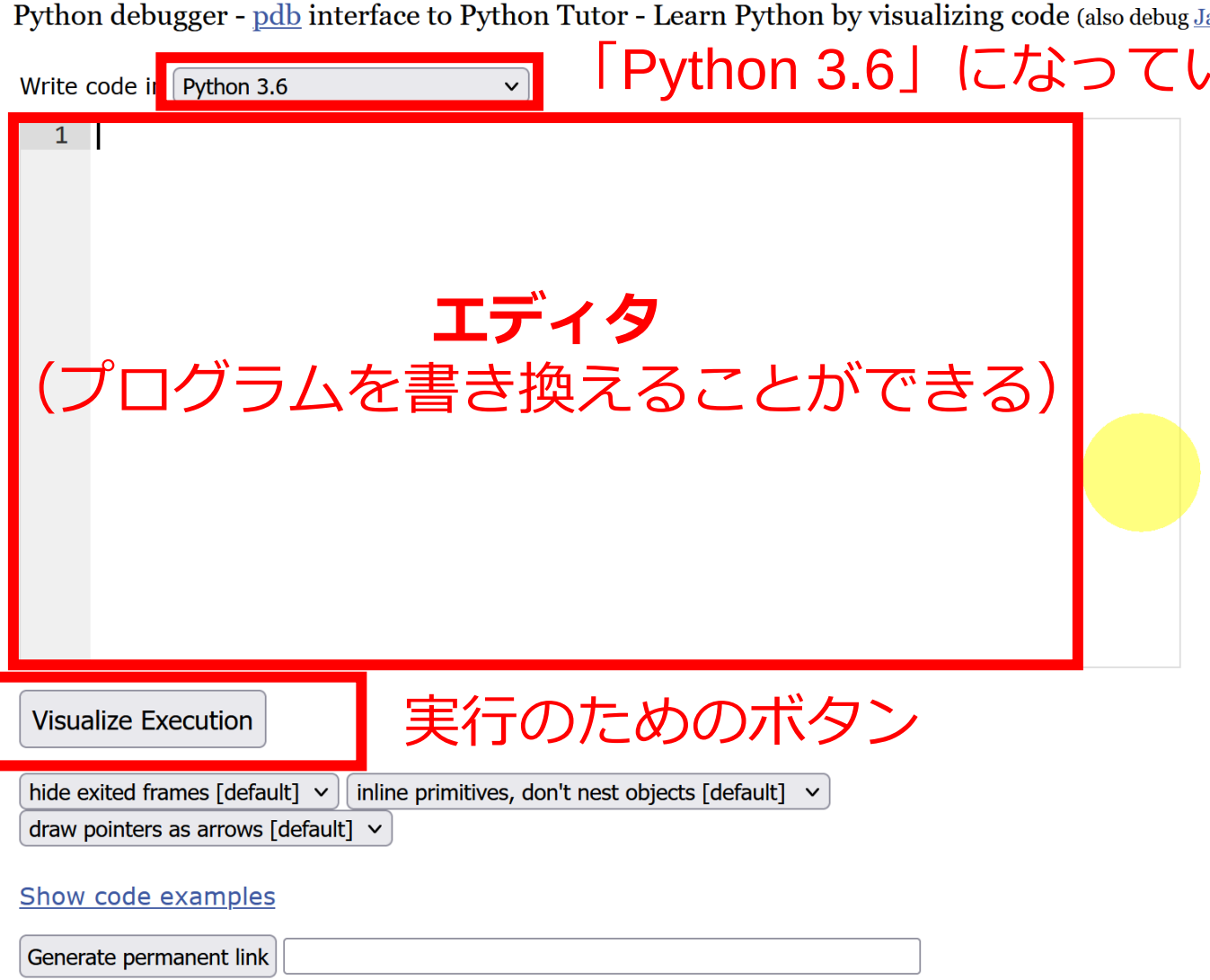
② **Python Tutor** を利用するために，以下の URL にアクセス

http://www.pythontutor.com/

③ 「**Python**」をクリック　⇒ **編集画面**が開く



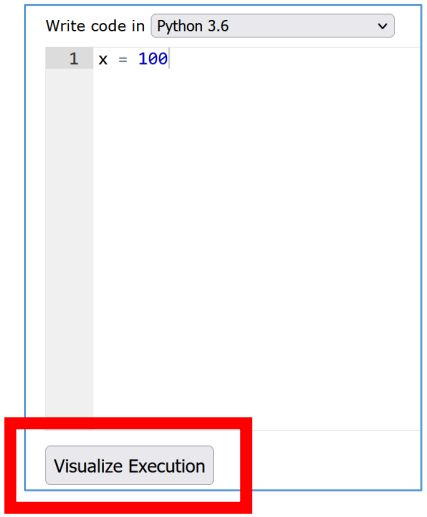
Python Tutor の編集画面



Python Tutor でのプログラム実行

- **Python Tutor** は **Python などのプログラムを書き実行できる**サイト．**ステップ実行**、**変数の値表示**などの機能がある。
- **Python Tutor**のウェブサイトにアクセス．「**Python**」を選択
  https://www.pythontutor.com/

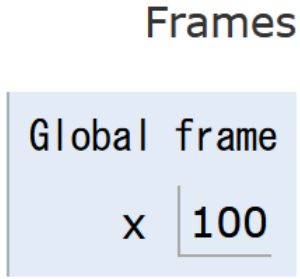
メイン画面で、プログラムを書く



Visualize Execution ボタン

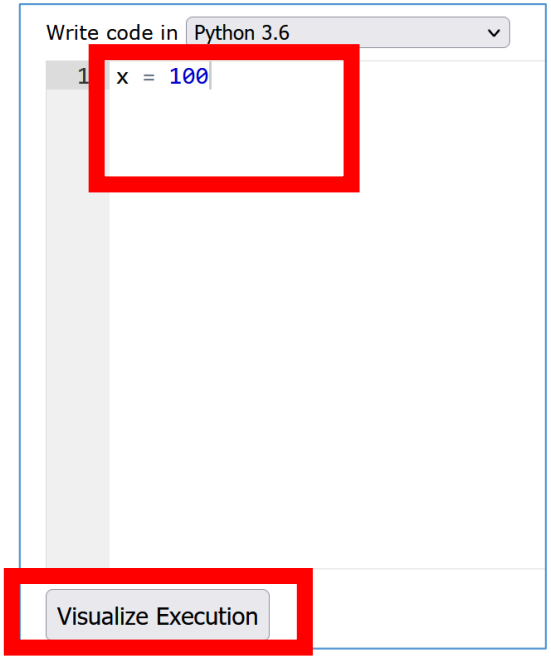
メイン画面に
戻るには
Edit this code

変数の値を
視覚的に
確認できる

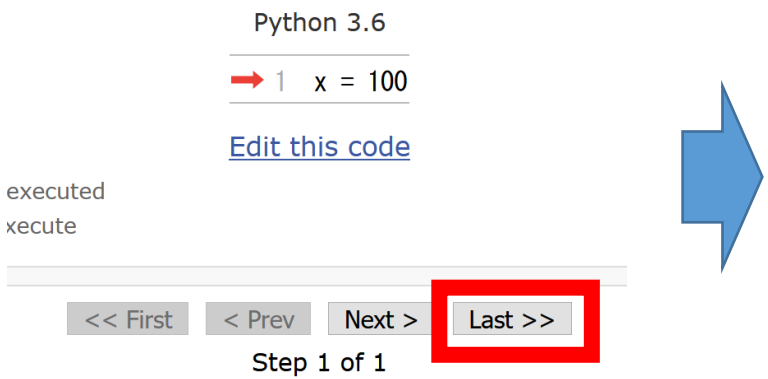


通常実行: Last
ステップ実行: 他のボタン

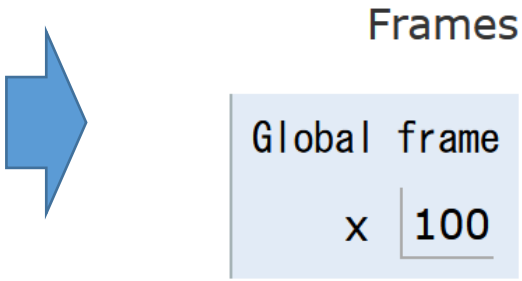
Python Tutor でのプログラム実行手順



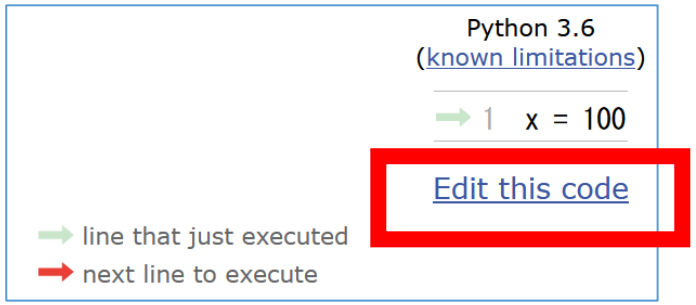
(1)「**Visualize Execution**」をクリックして**実行画面**に切り替える



(2)「**Last**」をクリック.



(3) **<u>実行結果を確認</u>**する.



(4)「**Edit this code**」をクリックして**編集画面**に戻る

Python Tutor 使用上の注意点①

実行画面で，赤いエラーメッセージが出ることがある

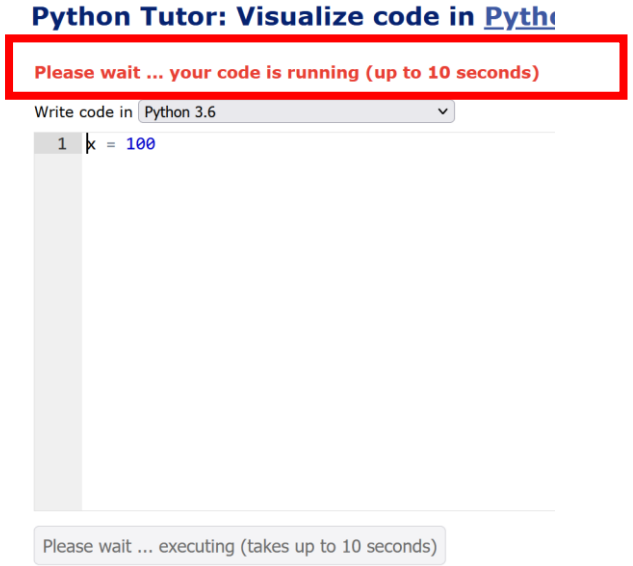
過去の文法ミスに関する確認表示.

基本的には， **無視**して問題ない

邪魔なときは「**Close**」

Python Tutor 使用上の注意点②

「**please wait ... executing**」のとき，**１０秒ほど待つ**.



- **Python Tutor が混雑しているとき，「Server Busy・・・」と表示される場合**がある.
- このメッセージは，サーバが混雑していることを示す.
- **数秒から数十秒待つ**と**自動で処理が始まる**はずです（しかし，表示が変わらないときは，操作をもう一度試してください）

演習

資料：**16 ～ 24**

【トピックス】

- **Python Tutor**
- **ステップ実行**
- **関数呼び出し**における**ジャンプ**
- **関数**内で使用される変数が**消える**タイミング

ステップ実行により確認できること

ステップ実行により，ジャンプの様子を観察

ジャンプの様子を示す矢印

変数の値の確認もできる

ステップ実行は、ボタンやスライダーでコントロール

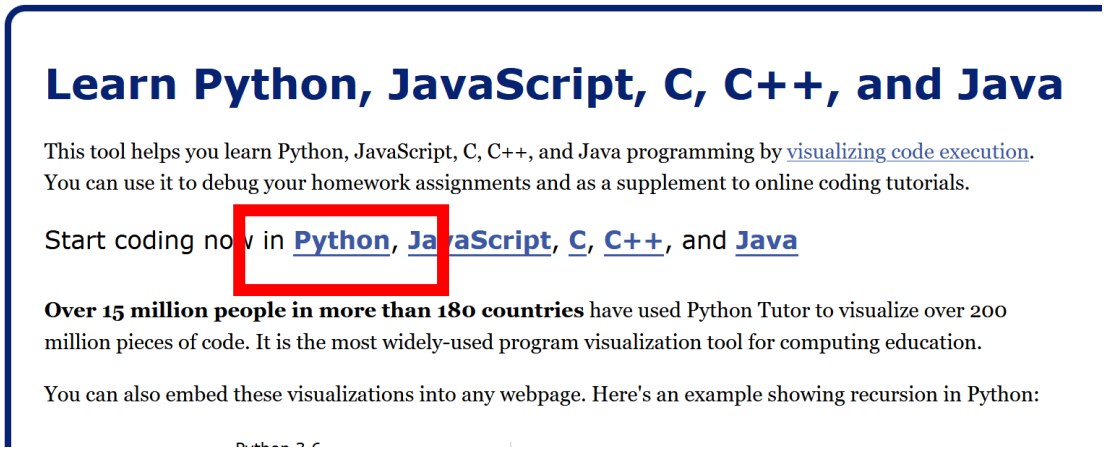
Python Tutor の起動

① **ウェブブラウザ**を起動する

② **Python Tutor** を使いたいので，次の URL を開く

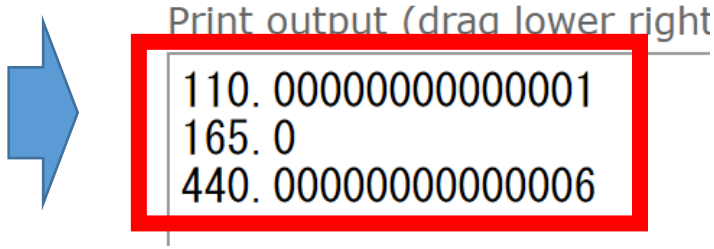
https://www.pythontutor.com/

③ 「**Python**」をクリック　⇒ **メイン画面**が開く



④ Python Tutor のエディタで次のプログラムを入れ，実行し，結果を確認する（あとで使うので消さないこと）

```
def foo(a):
    return a * 1.1
print(foo(100))
print(foo(150))
print(foo(400))
```



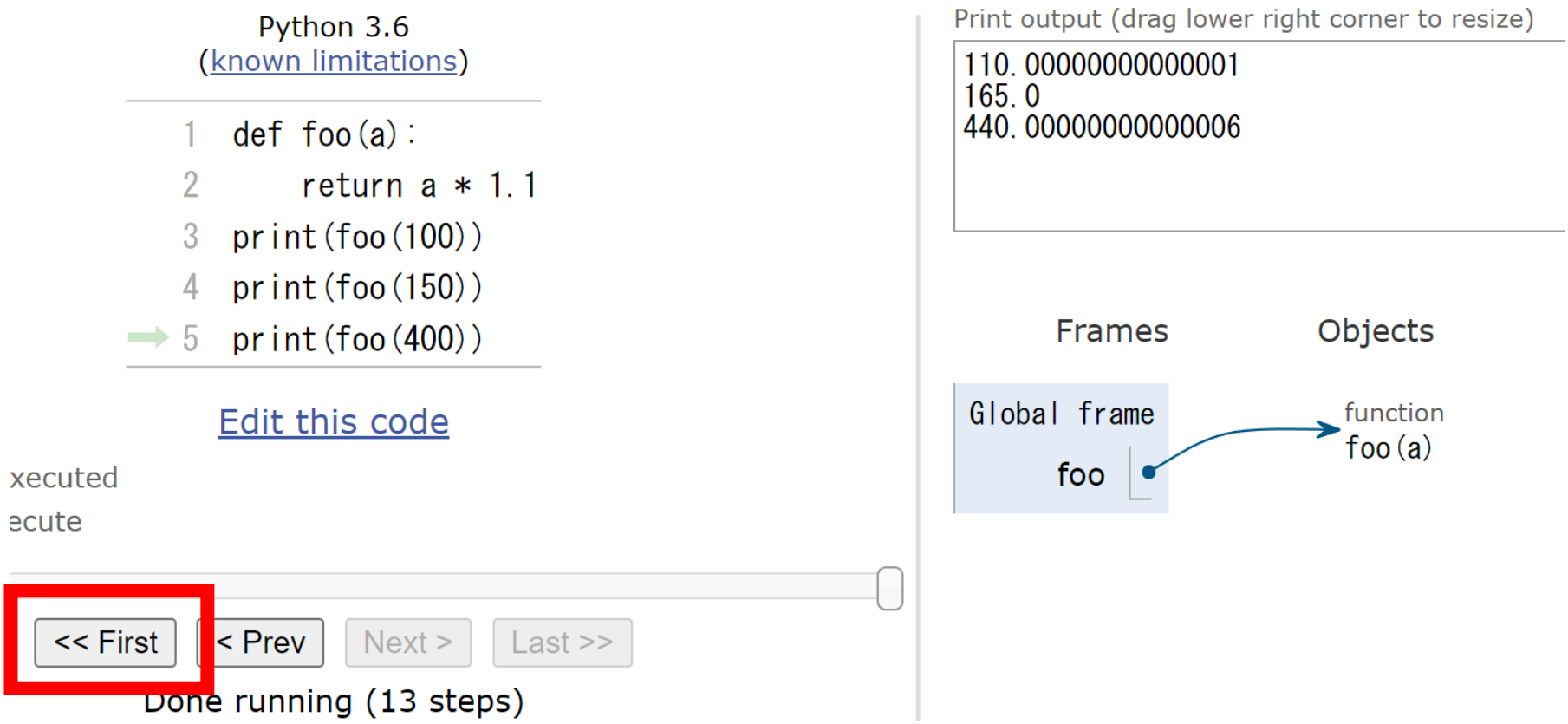
結果を確認

（計算誤差がある．
動作は正常）

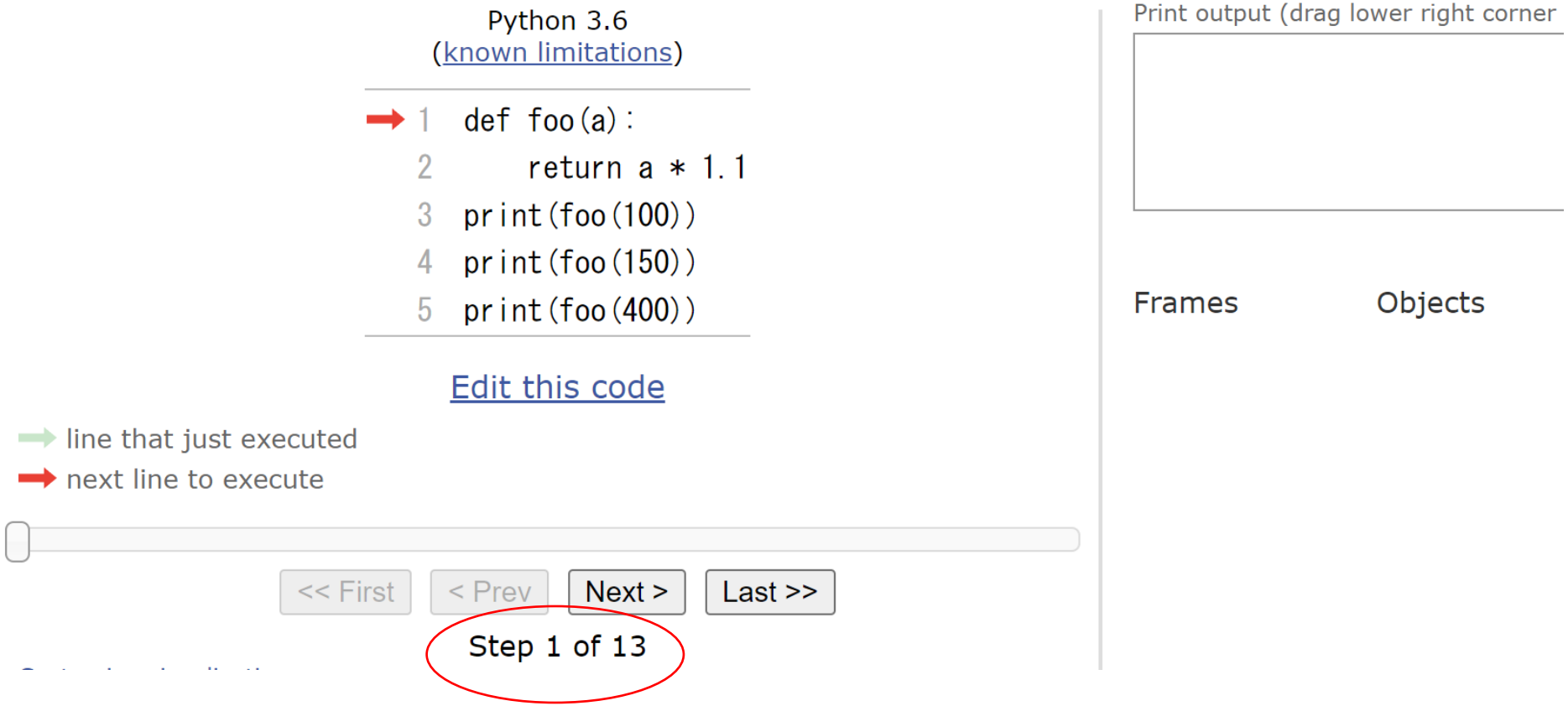
「return a * 1.1」の行は字下げが必要

「**Visual Execution**」をクリック．そして「**Last**」をクリック．結果を確認．
「**Edit this code**」をクリックすると，エディタの画面に戻る

⑤「First」をクリックして，最初に戻る

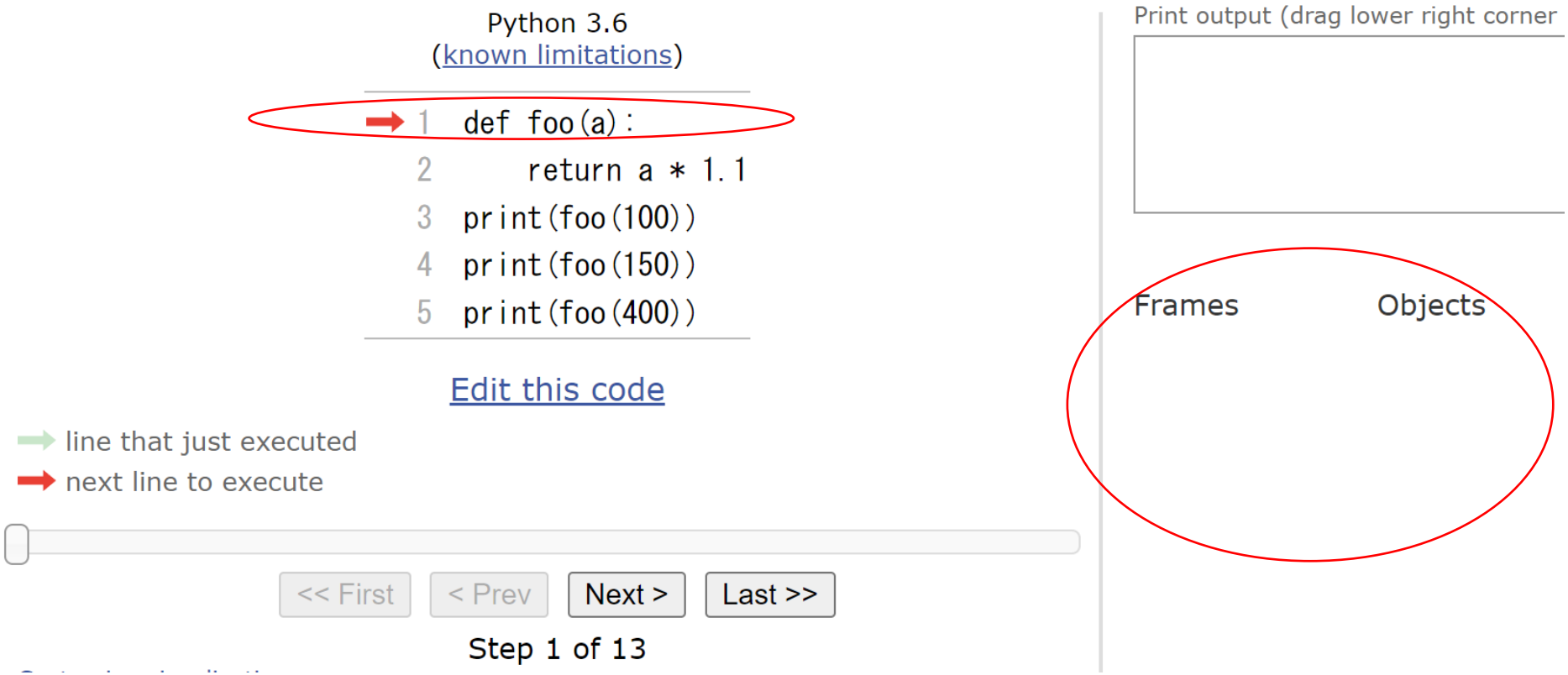


⑥「**Step 1 of 13**」と表示されているので，全部で，ステップ数は 13 あることが分かる（ステップ数と，プログラムの行数は違うもの）



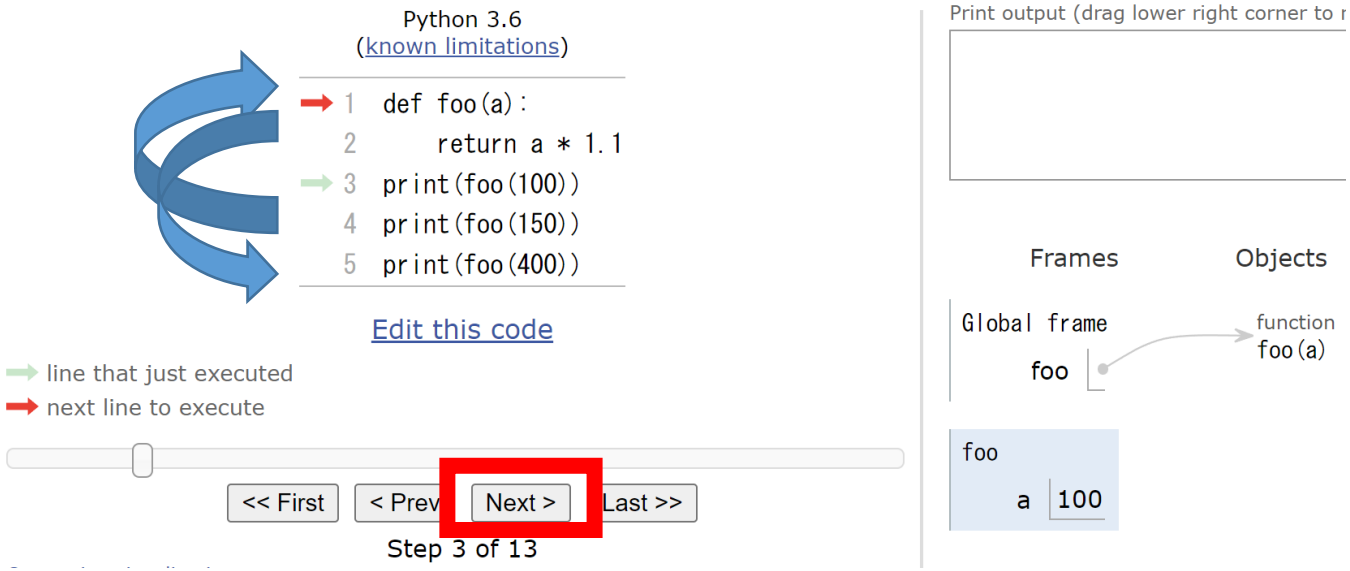
⑦ 最初に戻したので

- すべての**オブジェクト**は**消えている**
- **赤い矢印**は**先頭**のところに**戻っている**



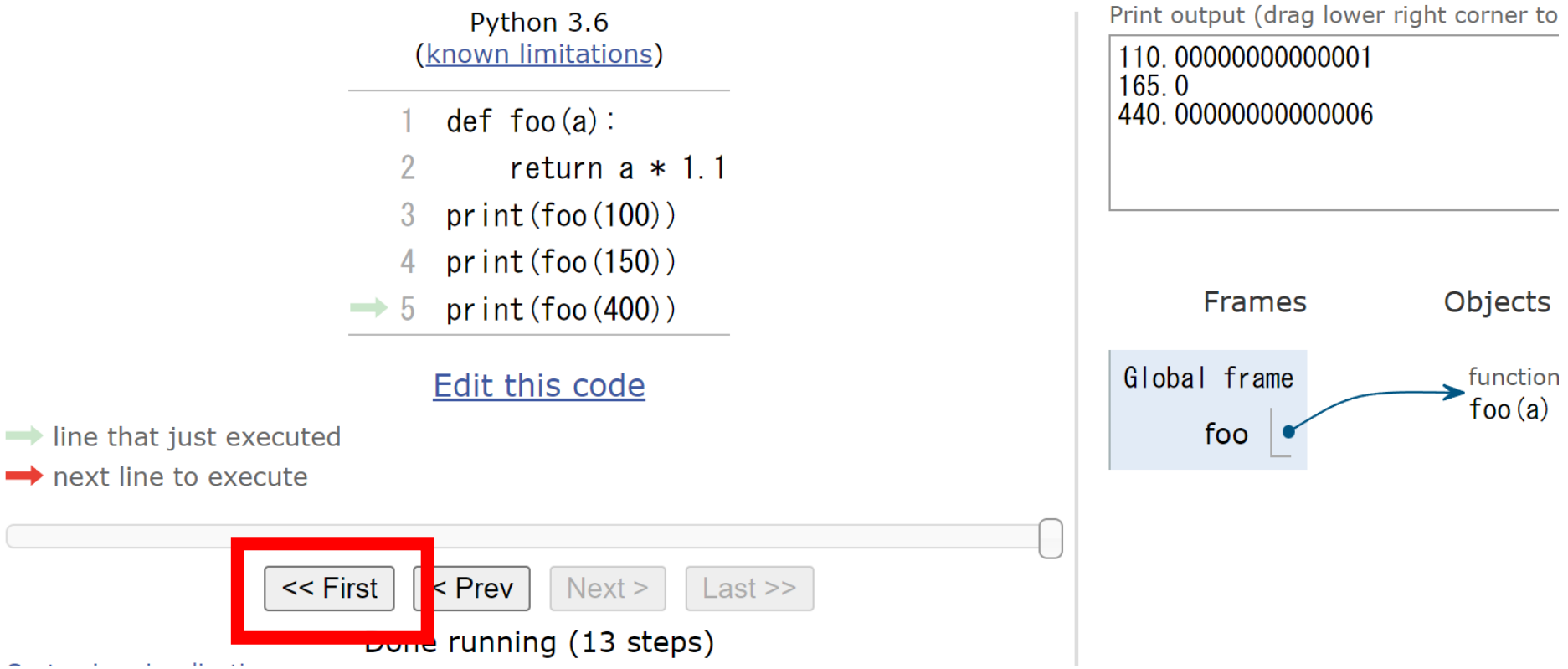
⑧ **ステップ実行**したいので，「**Next**」をクリックしながら，**矢印の動きを確認.**

※「**Next**」ボタンを何度か押し，それ以上進めなくなったら終了



見どころ
foo との間で
ジャンプする**ところ**

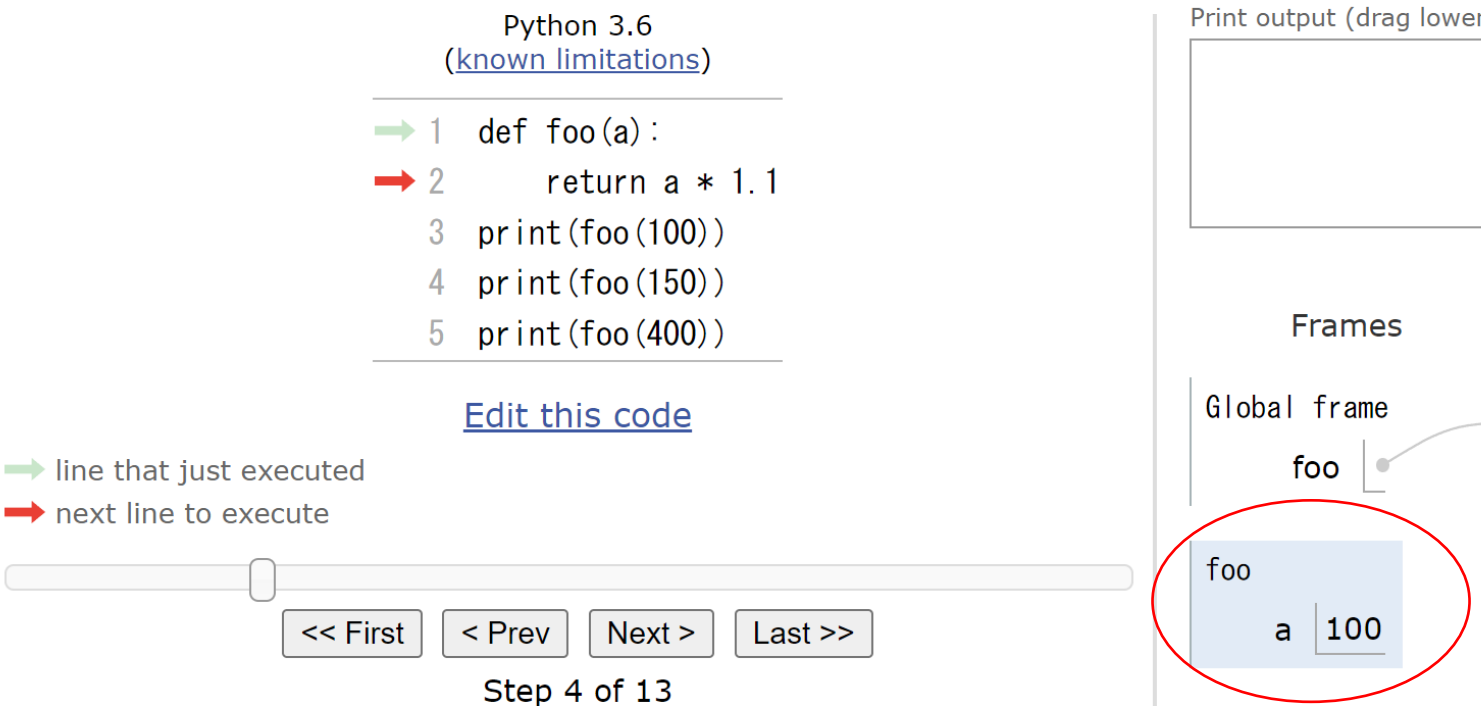
⑨ 終わったら，もう一度，「First」をクリックして，最初に戻る



⑩ もう一度，**ステップ実行**.

今度は、**緑の矢印**を見ながら、**変数 a** が**生成**、**消去**されるタイミングを確認

緑の矢印：いま実行が終わった行



関数 foo の実行中は，
変数 a が現れる